

松菱金属工業 株式会社 室蘭工場

品質大優先の徹底実行—新たな技術、新たな製品を生む力



企業の特徴

- ・創業以来、鉄鋼二次製品であります磨棒鋼をベースに、冷間圧造用鋼線から冷間鍛造品を主とした素形製品へと製造・営業品目の拡大を図って参りました。主要需要分野であります自動車産業をはじめ、各種機械・機器メーカーの厳しいニーズに応えるため、日夜研鑽に努めております。
- ・新日鐵住金株の特殊鋼棒線加工拠点として、「改善から開発へ」をキーワードに、鉄鋼メーカーと連携して技術開発・革新を進めて参ります。
- ・日本の産業界の国際的な展開が急速に進むなか、特殊鋼棒線加工のエキスパートとして、「品質・コスト・納期」のさらなる追求を進め、鉄鋼加工事業を通じて豊かな価値の創造・提供を行い、産業界の発展と人々の暮らしに貢献して参ります。

（昭和60年12月室蘭市新日本製鐵株（現：新日鐵住金株）構内に室蘭工場建設、主に磨棒鋼＜自動車用ばね鋼サスペンション素材＞の製造工場として操業開始）

わが社の顔



室蘭工場

主要製品／開発実績

磨棒鋼（自動車用ばね鋼サスペンション素材）



素形製品

得意とする技術／他社にはないオンリーワン技術

- ・バー製品、コイル製品、素形製品は、自動車産業をはじめ、電機・建設機械・OA機器・住宅機器など様々な分野の部品として使用されています。特に素形製品は、より複雑で高精度を要求される重要部品として使用されています。自動車産業では、当社の製品が様々な部品として使用されています。
- ・バー製品は懸架バネ・シャフト類、コイル製品はボルト・ナット類に用いられます。
- ・当社製品の特長は、「エンジン・ミッション・足回り関係」「ブレーキ・ステアリングなどのパワートレイン関係」「スターター・ワイパー・エアコンのコンプレッサー等、電装関係」などの重要保安部品に多く使用されています。



連続抽伸機

主要取引先

本田技研工業、三菱自動車、富士重工業、いすゞ自動車、日野自動車、日産自動車、トヨタ自動車、三菱製鋼、浅川製作所、ショーワ、トープラ、曙ブレーキ、ミツバ、サンデン 他

資格・許可・認証等

ISO9001（平成11年1月）
ISO14001（平成15年6月）
ISOTS16949（平成19年10月）

主要設備	機械名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
	連続抽伸機	3	宮崎機械システム
	ピーリングマシン	2	コマツ工機・大昌精機
	丸鋸切断ライン	3	津根精機
	ローラーハウス式連続焼鈍炉	1	大同特殊鋼

所在地／〒050-0087
室蘭市仲町15 新日鐵住金株室蘭製鐵所構内
TEL / 0143-46-3911
FAX / 0143-45-1235
URL / <http://www.matsubishi-kinzoku.co.jp/>
連絡担当者／企画管理部 武田

代表者／取締役社長 氏家 義太郎
設立年／1947年（昭和22年） 室蘭工場1985年（昭和60年）
資本金／4億7,300万円
従業員数／350名（うち室蘭工場15名）
売上高／約245億円
E-Mail / t-takeda@matsubishi-kinzoku.co.jp